ROTARY CLUB OF FUJIMI

富士見ロータリークラブ週報

第2178回例会　令和　2年　11月　20日(金)

【卓話:福山健朗様】

2020－12－4発行

2020～2021年度

国際ロータリー会長ホールガー・クナーク
『ロータリーは機会の扉を開く』

第2570地区　ガバナー　相原茂吉
『友達をつくろう』

【会　長】星野信吾
【副会長】山城　盛
【幹　事】島田敏郎
【ＳＡＡ】浅見隆広

【点　鐘】　会長　星野信吾会員
【斉　唱】　ロータリーソング「奉仕の理想」
【お客様】　地区奨学学友・平和フェロー委員会
委員長　福山健朗様
(川越小江戸ＲＣ)

【会長の時間】　会長　星野信吾会員

皆さんこんにちは。冬至も過ぎ日に日に寒さが色濃くなってきています。お身体には十分ご自愛をいただきたいと思います。

さて、ここに来て新型ウイルスの感染者が急激に増えてきています。

当初から冬場になると感染者が増加するのではと言われていましたが、19日東京都で過去最多の534人、全国８都道府県で１日当たりの感染者が最多を更新。埼玉県でも2日連続の100人越え、全国では2386人を超えました。北海道では入院用のベッドが満床で入院出来ない方も出ているそうです。富士見市においても感染者が延べで100人を超えました。

また、最近よくテレビで放映されている、お隣三芳町にあるふじみのクリニックでは、ドライブスルー方式でのPCR検査が可能になりました。しかし検査を受ける人が増加し満杯状態と聞いています。2市１町で構成されている東入間医師会の中でPCR検査ができるようになれば、早期に発見できるようになり、早い対応もできると思うので期待したいと思います。

飲食店ではようやくお客さんが戻りつつあるという話を伺いましたが、感染者増加により、各自治体での警戒レベルも上がりつつあり、気がかりなところです。半面医療機関で働いている関係者の皆さんは更なる負担を強いられ、仕事が過重になっているとも伺っています。

政府も新型コロナクラスター対策強化ということで、5項目の対策強化策を示しています。

家庭においては、冬場でも一時間に5分窓を開け空気の還流を図ること。

湿度は40％以上を保つこと。当然外出の時はマスクの着用、アルコール消毒、5人以内の飲み会を2時間以内で行う、コロナ菌を家の中に持ち込まないなどの指針が出されています。

会員の皆さんも、今まで以上に気をつけていただきたいと思います。

11月6日の例会でお話をさせていただいた坂本会員の件ですが、9日に島田幹事と西みずほ台の病院にお邪魔させていただきました。受け付けで面会の話をしたところ、今手が離せないのでしばらくお待ちくださいとのことでした。それを聞いて私は良かった仕事をされている。しばらく待つと坂本会員がお出でになり、二階で話をさせていただきました。自ら公式訪問後の夜の話をされ、普段患者さんには日頃転ばないように注意しなさいよと言っていた自分がこんなことになってしまって、皆さんにご迷惑をおかけして本当に申し訳ないと言われておりました。

クラブへの復帰は１月を目安にと言われておりました。夫人同伴の新年会でお会いできることを楽しみにしたいと思います。

尚、お見舞いをお渡ししてきたことをご報告申し上げます。

さて、本日の例会ですが、ロータリー財団月間ということで、地区役員の奨学学友・平和フェロー委員会委員長福山健朗様（川越小江戸ロータリー）にお越しいただいています。富士見ロータリークラブでも地区補助金を活用しての事業を継続させていただいています。本日は貴重なお話を伺えることと思います。
宜しくお願いいたします。

早いもので、新年度に入って5ヵ月が経過しようとしています。上期の例会も本日を入れて３回となりました。

次回12月第一例会ですが、通常総会の例会になります。次期の会長エレクト、次年度の幹事、会計、五代奉仕の委員長の発表があり、承認後それぞれ挨拶をいただくことになります。当事者の方は勿論、賛否を取りますので多くの会員の出席をお願いいたします。

尚、その後に地区のセミナー報告を予定しています。本来であれば早い時期に行っているわけですが、コロナ禍ということもありこのタイミングになりました。セミナー報告をされる竹内会員、吉野会員、長根会員宜しくお願いいたします。

以上で会長の挨拶とさせていただきます。

【幹事報告】幹事　島田敏郎会員

1)例会変更とプログラムのお知らせ

1.　新座ＲＣ

11月12日(木)　⇒通常例会
「R財団月間」に因んで
R財団奨学生候補生
佐藤哲郎君
19日(木)⇒クラブフォーラム
26日(木)⇒例会取消　定款による
12月　3日(木)⇒通常例会「ガバナー公式訪問」
10日(木)⇒例会取消　定款による
17日(木)⇒クラブ年次総会
24日(木)⇒例会取消　定款による
31日(木)⇒例会取消　定款による

※新型コロナウイルス感染防止による措置

2.当クラブ

11月27日(金)⇒定款による例会取止め
12月　4日(金)⇒通常例会　年次総会セミナー報告
10回目理事会　例会前12:15～12:30
例会後13:30～14:30
11日(金)⇒休会
18日(金)⇒通常例会　卓話　大澤　誠会員
25日(金)⇒定款による例会取止め
1月　1日(金)⇒祝日につき休会
8日(金)⇒定款による例会取止め
14日(木)⇒新年初例会　点検18時
サンシャイン　クルーズ・クルーズ
15日(金)⇒移動例会にて休会
22日(金)⇒夜間移動例会　点鐘18時30分
ピアザ☆ふじみ
卓話　富士見市総合政策部
29日(金)⇒卓話　職業奉仕委員会担当

2)次の書類を回覧します

1.　本庄南ＲＣ名称変更のお知らせ
11月4日ＲＩ理事会にて
2570パスポートロータリークラブに変更
2.ハイライトよねやまvol.248
3.東入間防犯・暴力排除年末キャンペーンの実施について
4.2021年RI年次大会【台北大会】参加旅行募集案内送付のご案内(東日観光)

3)地区の報告⇒
第2回公共イメージセミナー開催
12月5日(土)　点鐘14:00
東松山市民文化センター
出席　尾崎孝好会員
地区委員　吉野欽三会員

4)地区大会プログラム、記念品
RI年次大会の配布(株、JTB)
地区大会欠席者に配布

5)ガバナー月信11月号、
ロータリーの友11月号
「子どもの夢つなぐ通信」全会員に配布

【贈呈式】会長　星野信吾会員

〇表彰

松本仙太郎会員

【貴殿はロータリアンとして長きにわたり率先して奉仕と親睦に参加され多大な成果を挙げられており現在満90才超す年令を迎えらた上　尚且つお元気で国際ロータリー発展のためにご尽力をいただいております　よってここに地区大会を開催するにあたり記念品を贈り深甚なる敬意をもって表彰いたします。

2020年11月3日

国際ロータリー第2570地区2　021－21年度

ガバナー　相原茂吉

【委員長報告】

〇公共イメージ委員会⇒委員長　尾崎孝好会員

ロータリーの友11月号

横組み

Ｐ3　ＲＩ会長メッセージ

・ロータリーはどんな新会員にとっても魅力が感じられるよう、多様性、公平さ、開放性を促進するタスクホース（特別チーム）を設立→変化を速やかに実現することへとつながる。

・2022‐23年度、ＲＩ会長に、初の女性リーダーとしてＲＩ会長ジェニファーE．ジョーンズさんが選出されたとの内容が記載されています。

Ｐ7　11月のロータリー財団月間にちなみにグローバル補助金を活用したクラブの事業の紹介が載っています。

Ｐ16～　インターアクトクラブの紹介

・日本には600以上のインターアクトクラブがありここでは鹿屋高校と長野女子高校の活動が紹介されています。

＊

Ｐ18～27　新型コロナウイルス感染症が国内のロータリークラブの活動に与えた影響のアンケート結果について、例会の開催状況や会合形式などについてコメントの抜粋も含めて掲載されています。

＊それぞれ工夫しながら開催している様子がうかがえる。

縦組

P16～　友愛の広場

P20～　ロータリーネットワーク

【出席報告】委員長　西崎哲章会員

11月20日	正会員数	免除会員	出席率
会員数	40名	10名	前回72.9%
出席数	18名	7名	67．5%

【ニコニコＢＯＸ】委員長　西崎哲章会員

Ｒ財団奨学学友平和フェロー委員長

福山堅朗様（川越小江戸ＲＣ）

本日はお招きいただき有難うございます。今後共、Ｒ財団へのご支援をお願い致します。

深谷雅良会員

過日は、大変お忙しい中　又、コロナ禍の中、母　深谷和子通夜、葬儀にさいし、星野会長をはじめとする会員の皆様には御焼香、御香資、御花、御供物等、たくさんいただきました。

又、関口さんにはお手伝をいただき、栗原先生には、最後の3日間懇切丁寧に治療していただきました。衷心より皆様に御礼申し上げます。

有難うございました。

山城、大坪、奥田、島田、下山、西崎、羽石会員

深谷、星野、吉野会員

本日の卓話を宜しくお願い致します。

大坪会員

前々回、前回と欠席しました。

下山、羽石、深谷会員

前回欠席しました。

森田会員

早退いたします。

竹内英明会員

遅刻しました。　　合計￥28,000

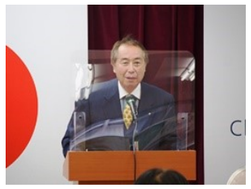
【紹介】Ｒ財団委員会委員長　大坪　進会員

今月はＲ財団月間です。地区役員の福山健朗様をお呼びいたしました。卓話を宜しくお願い致します。

【卓　　話】

地区奨学学友・平和フェロー委員会委員

委員長　福山健朗様(川越小江戸ＲＣ)



ロータリー財団

海外派遣奨学生募集

2022－23年度

（世界200以上の国と地域への留学チャンス）

国際理解と親善による世界平和に共鳴し、研究と共に友好と交流を積極的に推進される方

・地区補助金奨学金は、国際親善と友好を主な目的としています。奨学生は、留学国で国際交流を深めるための活動を積極的に行う責務があります。専攻分野は問いません。

（語学、音楽なども応募可）

＊交換留学制度を活用した留学希望者を歓迎します。

支給期間　20,000US$　返済不要

（但し、交換留学制度を活用した場合は10,000US$）

留学開始　2022年7月1日ー2023年6月30日

募集人員　若干名

応募資格

いずれの奨学金においても、以下の応募資格が適用されます。【年齢不問】

・埼玉県第2570地区内に在勤・在住のいずれかであること

・奨学金支給年度までに、2ヶ年の大学課程を修了しているかあるいは高校を卒業した方で、2ヶ年以上職業に従事していること

・グローバル補助金奨学金は、以下の分野について海外の大学院で学ぶための奨学金です。

1．平和の構策と紛争予防

2．疾病予防と治療　3．水と衛生

4．母子の健康

5．基本的教育と識字率向上

6．地域社会の経済発展　7．環境の保全

＊グローバル補助金奨学金は、地区の専攻以外にロータリー国際本部による選考があります。詳細はお問い合わせください。

支給期間　１年から最長4年まで

支給金額　30,000US$　　返済不要

留学開始　2022年7月1日ー2023年6月30日

募集人員　若干名

応募〆切

2021年4月30日（金）必着

応募方法は国際ロータリー第2570地区のウエブサイトをご覧ください。

お問合わせ

国際ロータリー　第2570地区　地区事務所

〒355‐0028　埼玉県東松山市箭弓町2－5－14

紫雲閣　TEL0493‐21‐2570FAX0593‐21‐2571

Email：d-office@

mail.rid2570gr.jp/www.rid2570.gr.jp

【お礼】会長　星野信吾会員

大変、貴重なお話をありがとうございました。

【点鐘】会長　星野信吾会員

例会日　毎週金曜日

時　間　12:30～13:30

事務所　〒354－0022

富士見市山室2－10－10　島田ビル201号

電　話　049－251－6596　FAX049－252－3848

例会場　島田ビル1F

Eメール　fujimi-rc@nifty.com

会報・IT委員会　　週報担当:萩原喜八郎

委員長:萩原喜八郎　副委員長:涌井英樹

委　員:平岡直也　長根章浩　西崎哲章